

米国イノベーション&スタートアップ企業調査団

期 間： 2017年5月1日(月)～5月5日(金)

参加企業： J X 金属、島津製作所、日立、三井不動産、三菱重工、三菱電機

コーディネーター： 村松 康平 経済広報センター国際広報部主任研究員

経済広報センターは5月1日から5日の日程で、わが国企業と米国のイノベーション企業、スタートアップ企業との交流・連携の拡大に向けて、米国にミッションを派遣した。同ミッションには、J X 金属、島津製作所、日立製作所、三井不動産、三菱重工業、三菱電機の関係者らが参加し、ボストン、シリコンバレーの企業 14 社ならびにマサチューセッツ工科大学(MIT)、スタンフォード大学の関係者と意見交換等を行った。

一行は、3D印刷やサイバーセキュリティなど、4社のスタートアップ企業を訪問し、事業内容や製品・技術に関する説明を受け、日本企業との連携の可能性について意見交換を行った。また、MITが主催するベンチャー企業との交流会「スタートアップ・エコシステム・カンファレンス」に参加、MITから派生したAI関連企業など8社から事業概要等の説明を聞き、懇談した。

また、米国で長年にわたりイノベーションをリードしてきたGEのデジタル化推進部門やゼロックスの基礎研究所を訪問、IoT (Internet of Things) 分野強化への取り組みやXAI (Explainable AI) など、現在の注力分野や他企業との連携状況等について話を聞き、意見交換した。

MITでは、AIやサイバーセキュリティに関する研究体制や最新の研究状況について説明を受けた。また、スタンフォード大学では、シリコンバレーの最近の状況や日本企業のシリコンバレーでの失敗事例、日本企業とシリコンバレーとの連携を促進するプログラムの概要に関して説明を受け、議論した。

以上



NVBOTS 社 (3D プリンター開発企業) 訪問の様子